

令和7年度

学校案内

宇都宮

栃木県立宇都宮高等学校

進取 質実 和敬 生徒指標

創立当時から多くの先輩たちの心の拠りどころとなってきた本校の教育理念は、「滝の原精神」という言葉で象徴され、今日まで連綿と語り継がれ、受け継がれてきました。四つの言葉からなる生徒指標は、戦後の昭和20年12月、この理念を継承発展させ、新時代に生きる本校生にふさわしい指針として定められたものです。本校ではこの指標をもとに全人教育をめざしています。

創立147年を 迎えて

明治12年に創立された本校は、同25年、現在の滝の原の地に移転され、さらに戦後の学制改革により、昭和23年に宇都宮中学校から宇都宮高等学校に改称され今日に至っています。創立147年目を迎える歴史と伝統に育まれた県下で最も古い男子のみの高等学校です。この間、毎年数多くの優秀な人材を世に送り出しました。

全国有数の広さを誇る広大な敷地は、周囲を桜、ユリノキ、ポプラ、ヒマラヤスギなどの古木大木に囲まれています。そして、緑濃い杉木立や竹林の中には、赤いレンガで象徴される校舎、報恩館と呼ばれる図書館、歴史の重みを感じさせる講堂や卒業生に白亜館の名で親しまれてきた滝の原会館、平成27年3月に完成した自修館、あるいは、東西二つの体育館などが展開します。本校は、真理を追究する学園にふさわしく、すばらしい学習環境に恵まれています。

さわやかな風の吹き抜ける教室で、校内のあちらこちらの緑陰で、あるいは、広々とした校庭で、明日を夢みる若者たちは、日々、いきいきと学習や部活動に励んでいます。

進学型単位制高校へ

令和4年度から進学型単位制高校となりました。これまで同様、1、2年生では基礎基本を充実させ、3年生では、主要5教科(国語・地歴・数学・理科・英語)において学校設定科目を設置し、生徒の興味関心やその科目への習熟の度合いに合わせて、自分のとりたい授業を選択し、より深く楽しい学びにつなげるようにしました。もちろんそれは、高い目標に向かって励む本校生にとって難関大学受験をも見据えた戦略的な選択肢ともなっています。7ページには、令和8年度入学生の教育課程表を載せました。文類型、理類型の類型によって単位数に差異はありますが、生徒諸君をわくわくさせる授業を準備しています。

全教科主義と 学業プラスワン

宇高生は「全教科主義」と「学業プラスワン」を合い言葉に、学習に、部活動に、学校行事にと青春のエネルギーを完全燃焼させ、充実した高校生活を送っています。

学習では、授業中心主義、授業を第一とし、質・量ともに充実している日々の授業に真剣に取り組んでいます。また、放課後や休日にはほとんどの生徒がスポーツや文化活動などに積極的に取り組んでいます。さらに、生徒会が中心となって企画運営する「校内体育大会」や「宇高祭」をはじめ、「校内水泳大会」、17km余を走り抜く「全校マラソン大会」などの多くの学校行事が計画されており、生徒相互の友情や強い精神力を養うとともに、高校生活に潤いをもたらしています。

学業はもちろん、部活動や学校行事に「本気」で取り組む中で、教科書からだけでは学べない体験を通して人格を磨く宇高生の日々は、いつも楽しく光り輝いています。

「学校情報・入試情報」

「スクール・ミッション」, 「スクール・ポリシー」



写真：滝の原会館(白亜館)

学校生活

●生徒面接
入学直後に担任とクラス会員の個人面接が行われます。担任との個人面接は、年間4～5回実施されます。本校は個人面接を進路指導の重要な柱と考えており、3年生の場合は年間9～10回実施されます。

●第1回校内模試(3年)

4
APRIL

●入学式 始業式
●生徒総会
●心理検査
●実態調査・悩みの調査
●身体計測

●校外学力テスト
校外学力テストは全国規模のテストで1年生は、年間3回実施されます。

●合唱コンクール
合唱コンクールは課題曲と自由曲によって争われ、課題曲には毎年生徒の作詞・作曲による学生歌が使われます。

●水泳大会
水泳大会は各種泳法による競泳のほか、水球などが行われます。

7
JULY

●終業式
●保護者個人懇談

●進路研究
1年生のテーマは「学問領域と職業」です。2年生からは文理別のクラスになります。研究を通して将来を見つめます。10月からは同じテーマの生徒でグループを作って研究を深め、12月に発表会を行います(課題研究Ⅰ)。

●中間考査

5
MAY

●PTA総会
●保護者全体懇談会(3年)
●新体力テスト
●校内体育大会
2日間にわたって、各種の球技のほか綱引き・リレー・相撲など盛り沢山の種目で熱戦がくりひろげられます。

●夏季課外
課外は8月下旬の7日間実施されます。3年生は7月末に4日間の前期課外があります。

●進学座談会(1・2年)
進学座談会は夏季課外の期間を利用して実施され、本校卒業の先輩十数名を招いて、進路にまつわる体験やアドバイスを受けます。

8
AUGUST

●大学説明会
●始業式
●宇高祭
生徒会行事最大のイベントで、宇都宮市文化会館で行う発表のほかに1日学校を公開して発表や展示を行います。

●校内学力テスト(2年)
●第2回校内模試(3年)
●期末考査
●進路講話

6
JUNE

●保護者全体懇談会(1・2年)
●生徒役員選挙

●第3回校内模試(3年)
●前期通知票配付
通知票は、9月末(前期)と3月(学年)に配付されます。

●課題研究Ⅱ発表会(2年)
1年次の3学期から行ってきた、グループによる自由研究の発表会です。

9
SEPTEMBER

●柔剣道大会(2年)

滝の原教養講座

スーパーサイエンスハイスクール(H15～H20)での成果をもとにつくられた本校独自のものです。すべての生徒に文科系・理科系の双方に視野を広げ、幅広く知的好奇心を喚起し、教養を身につけさせることを目的にしています。生徒全員を対象とした講演会の他に、希望者を対象とした講義や実験講座、研究活動などがあります。

講演会(1年生全員)
斎藤兆史先生
(東京大学名誉教授)
「英語学習の楽しみ」

講演会(1年生全員)
住友商事キャリア教育支援
Mirai School プログラム
～社員と一緒に考える
キャリア・デザイン～

スーパーマセマティクス
(全学年希望者)
坂本龍太郎先生
(筑波大学数理物質系数学科)
「Diophantine
方程式について」

ケミストリーⅠ
(1・2学年希望者)
松本太輝先生
(宇都宮大学機器分析センター長)
「電池を作ろう」



日 課 表	
	時 刻
S H R	8:25～8:35
1 時 限	8:40～9:30
2 時 限	9:40～10:30
3 時 限	10:40～11:30
4 時 限	11:40～12:30
昼 休 み	
5 時 限	13:15～14:05
6 時 限	14:15～15:05
7 時 限	15:15～16:05
清 掃	16:05～16:20

●中間考査
●校外学力テスト
●実態調査・悩みの調査
●保護者全体懇談会(3年)
●名士講演会

10
OCTOBER

●福祉施設訪問
(5月・7月・10月・12月)
1・2年生を中心に宇都宮市内の施設訪問などを行います。

●PTS話し合いの会
P(保護者)・T(先生)・S(生徒)の代表が集まり話し合う本校独自のPTA行事です。

●大学入学共通テスト
●校内学力テスト(1・2年)

1
JANUARY

●始業式

●校内学力テスト(1・2年)
1年生として取り組む最初の学力テストです。1年生は年間2回、2年生は年間3回の学力テストがあります。

●第4回校内模試(3年)
●生徒面接
●期末考査

11
NOVEMBER

●生徒総会
●全校マラソン大会
全長17kmを全校生徒がひた走る秋の伝統行事です。

●保護者全体懇談会(1・2年)
●保護者個人懇談(3年)

●生徒面接
●校外学力テスト
●学年末考査
●国公立大前期試験

2
FEBRUARY

●創立記念式

●研修旅行(2年)
首都圏の官公庁、大学、研究機関、企業等での研修を含む3泊4日です。

●課題研究Ⅰ発表会(1年)
この発表以降は「学問領域と職業」という枠を超え、各自自由に研究テーマを設定して研究を進めます。テーマに近い生徒でグループを作って研究を深め、2年次の9月に発表会を行います(課題研究Ⅱ)。

12
DECEMBER

●文選選最終調査(1年)
●「第九」演奏会
ベートーヴェンの「第九」交響曲は音楽部・2年音楽選択生が宇女高生と合同で演奏します。年末の恒例行事として市民からも親しまれています。

●終業式

●通知票配付
通知票は、9月末と3月に配付されます。

●国公立大中期・後期試験

3
MARCH

●卒業式
●修業式

進路指導の基本方針

全人教育をめざす本校の教育方針に従い、次の三つの基本方針に基づいて進路指導を行っています。

1 将来を見通した一貫性のある進路指導を展開する。

本校では進路研究や担任の先生との面接等を通して自己の適性を把握し、将来へのしっかりした展望をもって文理選択(1年)、大学の学部学科選択(2年)、志望校選択(3年)ができるように段階を踏んだ進路指導を行っています。校内模試が志望校を考える際の大きな柱になっています。進路指導に偏差値は用いず、生徒の将来の希望を大切に考えています。

2 高校生活のすべてに全力投球させる。

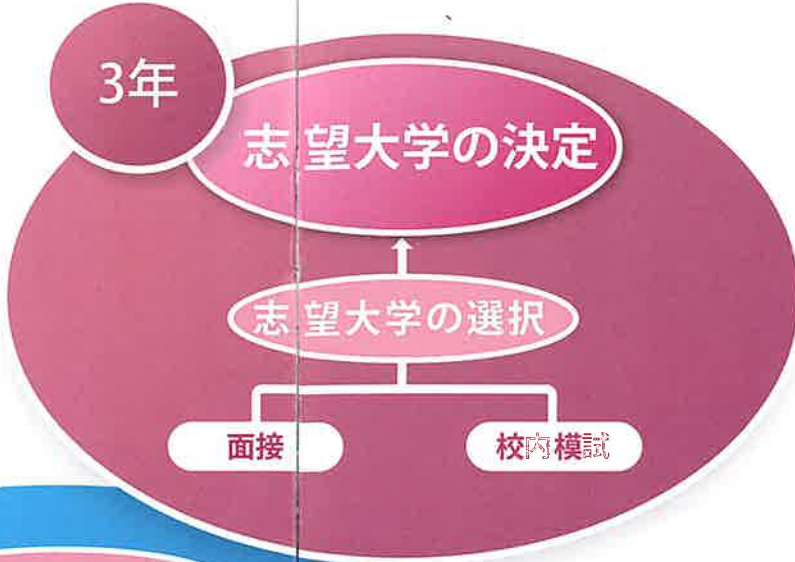
勉強だけでなく部活動や各種の行事にも全力を尽くす、いわゆる学業プラスワンが本校の長年の伝統になっています。学習と部活動との両立は確かに厳しいものがありますが、そのような努力を通してスケールの大きい、剛さのある人間に育てほしいという願いがこの方針に込められています。

3 3年間のうちに志望大学合格可能な実力をつけさせる。

本校の授業を十分身につければ現役合格が可能である、と言えるだけの授業を実践するのが本校の方針です。また、生徒に対しても厳しい学習姿勢を要求します。一時間一時間の授業を大切にする授業中心主義がこの方針の根本精神です。

進路設計の流れ

進路指導の基本方針の流れに沿った本校の進路設計を図示すると次の通りです。



教育課程表 (令和8年度入学生) ※数字は、1週間に行う授業の回数(単位数)を表します。

1年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	生物基礎	体育	保健	芸術	英語コミⅠ	論理表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	総合	HR	
	2	3	2	2	2	1	2	2	3	1	2	4	2	2	2	1	1	
2年 文型	論理国語	古典探究	地理探究 世界史探究	日本史探究 2科目選択	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎	化学基礎	体育	保健	芸術	英語コミⅡ	論理表現Ⅱ	総合	HR	
	2	3	4		2	3	2	1	2	2	3	1	1	4	2	1	1	
2年 理型	論理国語	古典探究	地歴☆1科目	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎	化学基礎	化学	物理生物	体育	保健	芸術	英語コミⅡ	論理表現Ⅱ	総合	HR
	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	1	1	3	2	1	1
3年 文型	論理国語 古典探究	選択国語	地理探究 世界史探究	日本史探究 2科目選択	選択地歴			数学B	選択数学	化学基礎	生命探究基礎	体育	芸術	英語コミⅢ 選択英語	論理表現Ⅲ 選択英語	総合	HR	
	1	1	4		4			2	3	2	2	2	1	4	2	1	1	
3年 理型	論理国語	古典探究	地歴☆1科目	数学Ⅲ			選択数学	化学	選択化学	物理	選択物理 生物	体育	英語コミⅢ 選択英語	論理表現Ⅲ 選択英語	総合	HR		
	2	3	2	5			2	2	3	5		2	4	2	1	1		

☆ 地歴1科目＝地理探究、日本史探究、世界史探究から1科目選択 ※芸術は音楽、美術、工芸、書道から1科目選択

卒業生の合格状況

過去3年間の主な大学合格者数は(現卒計)は、下表の通りです。文武両道を実践し、生徒が自己の進路実現に向かって主体的に努力しており、将来有望な人材を輩出し続けています。 ※()は現役合格者数

	大 学 名			7 年 度	6 年 度	5 年 度
国	北 海 道	大	10 (5)	15 (12)	9 (4)	
	東 北	大	42 (29)	33 (26)	32 (23)	
	筑 波	大	3 (2)	8 (8)	9 (8)	
	宇 都 宮	大	6 (5)	3 (3)	6 (5)	
	埼 玉	大	10 (10)	7 (6)	4 (2)	
公 立	千 葉	大	10 (9)	11 (10)	11 (7)	
	東 京	大	20 (10)	21 (15)	11 (7)	
	東 京 外 語	大	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
	東京科学大(東京工業大)		5 (3)	3 (3)	5 (5)	
	一 橋	大	2 (0)	5 (3)	3 (2)	
	東 京 農 工	大	3 (2)	4 (3)	3 (3)	
	横 浜 国 立	大	7 (6)	4 (3)	2 (1)	
	新 潟	大	11 (10)	18 (11)	17 (16)	
	名 古 屋	大	1 (1)	4 (1)	2 (2)	
	京 都	大	2 (2)	7 (3)	5 (3)	
	大 阪 都	大	4 (1)	7 (5)	3 (2)	
	東 京 都	大	7 (5)	4 (4)	0 (0)	
	そ の 他 の 大 学		37 (30)	35 (17)	37 (23)	
	合 計		181 (131)	190 (134)	160 (114)	

私立	大学名	7年度	6年度	5年度
私立	青山学院大	8 (6)	16 (10)	8 (3)
	学習院大	12 (5)	7 (2)	6 (4)
	慶應義塾大	34 (15)	32 (21)	20 (11)
	芝浦工大	29 (20)	17 (12)	23 (15)
	上智大	5 (3)	15 (3)	6 (6)
	中央大	50 (38)	46 (32)	34 (20)
	東理大	59 (34)	62 (42)	58 (27)
	日本文政大	23 (13)	19 (10)	23 (15)
	法政大	45 (30)	39 (23)	31 (15)
	明治大	73 (46)	51 (30)	35 (25)
	立教大	15 (12)	26 (15)	12 (9)
	早稲田大	50 (30)	51 (30)	31 (20)
	立命館大	9 (6)	18 (5)	21 (14)
	その他大学	146 (77)	141 (74)	169 (112)
	合計	558 (335)	540 (309)	477 (296)

部 活 動

部活動は、興味・関心を同じくする者が学年を越えて集うことにより、一つの目的に向かって活動しながら、人間的な絆を強め、各自の個性を伸ばし、気力・体力を養って、幅広い人格形成を目指す場です。

本校では、すそ野の広い、幅のある人間を育てるために部活動を奨励し、学習との両立を図らせることを基本的な考えとしています。

現在16の運動部、20の文化部と3つの同好会があり、加入率は運動部56.3%、文化部51.4%に及んでいます。活動時間は、主に平日の放課後を中心とし、休日はそれぞれの部で計画的に行われます。なお定期考査の1週間前と考査期間中は活動を休みます。



近年3カ年における関東・全国大会に出場した部

運動部

■水泳 ■陸上競技 ■弓道 ■柔道 ■剣道 ■バレーボール ■テニス(硬式)
■ソフトテニス ■バドミントン

文化部

■音楽(合唱団) ■文芸 ■書道 ■英語 ■将棋 ■囲碁 ■百人一首かるた
■演劇 ■写真 ■化学 ■クイズ(同好会)

部 活 動 一 覧

運動部

■野球 ■サッカー ■バスケットボール ■ラグビー ■バレーボール
■テニス ■ソフトテニス ■卓球 ■水泳 ■陸上競技 ■柔道 ■剣道
■弓道 ■登山 ■バドミントン ■応援団

文化部

■演劇 ■音楽(管弦楽団・合唱団) ■文芸 ■美術 ■書道 ■英語 ■化学
■生物 ■写真 ■JRC ■放送 ■新聞 ■数学 ■地理 ■天文
■鉄道研究 ■囲碁 ■将棋 ■社会福祉 ■百人一首かるた

校 章



昭和23年、旧制宇都宮中学校から宇都宮高等学校となったのを機に、生徒の作品をもとに現在の校章が制定されました。「宇」とも「宮」ともとれる文字を図案化したもので、中の黒は深遠を、中央を貫く白の七宝は真理をたずねてやまぬ若人の情熱と希望を象徴しています。



平成27年3月に完成した自修館は、放課後の自習用に開放されており、公募で選ばれたリーダーと呼ばれる生徒を中心に運営されています。

栃木県立宇都宮高等学校(全日制)

〒320-0846 宇都宮市滝の原3丁目5番70号

TEL 028-633-1426(代表) FAX 028-637-7550

ホームページ <http://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiya/>